

---

## (仮称) 洪水リスク表示図

---

平成23年3月15日  
大阪府都市整備部

## (仮称) 洪水リスク表示図

	浸水想定区域図【参考】	(仮称)洪水リスク表示図
河川数	39河川(水防警報河川)	154河川(大阪府下全河川)
表示する確率降雨	80mm/h(100年に一度の大雨)	50mm/h(10年に一度の大雨) 65mm/h(30年に一度の大雨) 80mm/h(100年に一度の大雨) 90mm/h(200年に一度の大雨)
表示内容	浸水深	危険度, 浸水深
河川の整備状況	現状	現状, 治水対策実施後
表示情報	発生する最大の浸水深	時間経過に伴う氾濫情報

# 一級河川 天竺川 概要（1）

## 天竺川水系の概要

天竺川は、その源を豊中市上新田に発し、豊中市熊野町で兔川と合流して南流し、服部緑地内を流れ、豊中市豊南町南地先で神崎川に注いでいる。

流域は、大阪府豊中市域で流域面積8.77 km<sup>2</sup>、流路延長5.2kmの一級河川である。

### 河川延長(管理区間)

水系名	河川名	河川延長(km)
淀川	天竺川	5.2



天竺川水系位置図



天竺川水系流域図

# 一級河川 天竺川 概要（2）

## 天竺川の現状（河道状況）



中流区間の状況



下流区間の状況



上流区間の状況

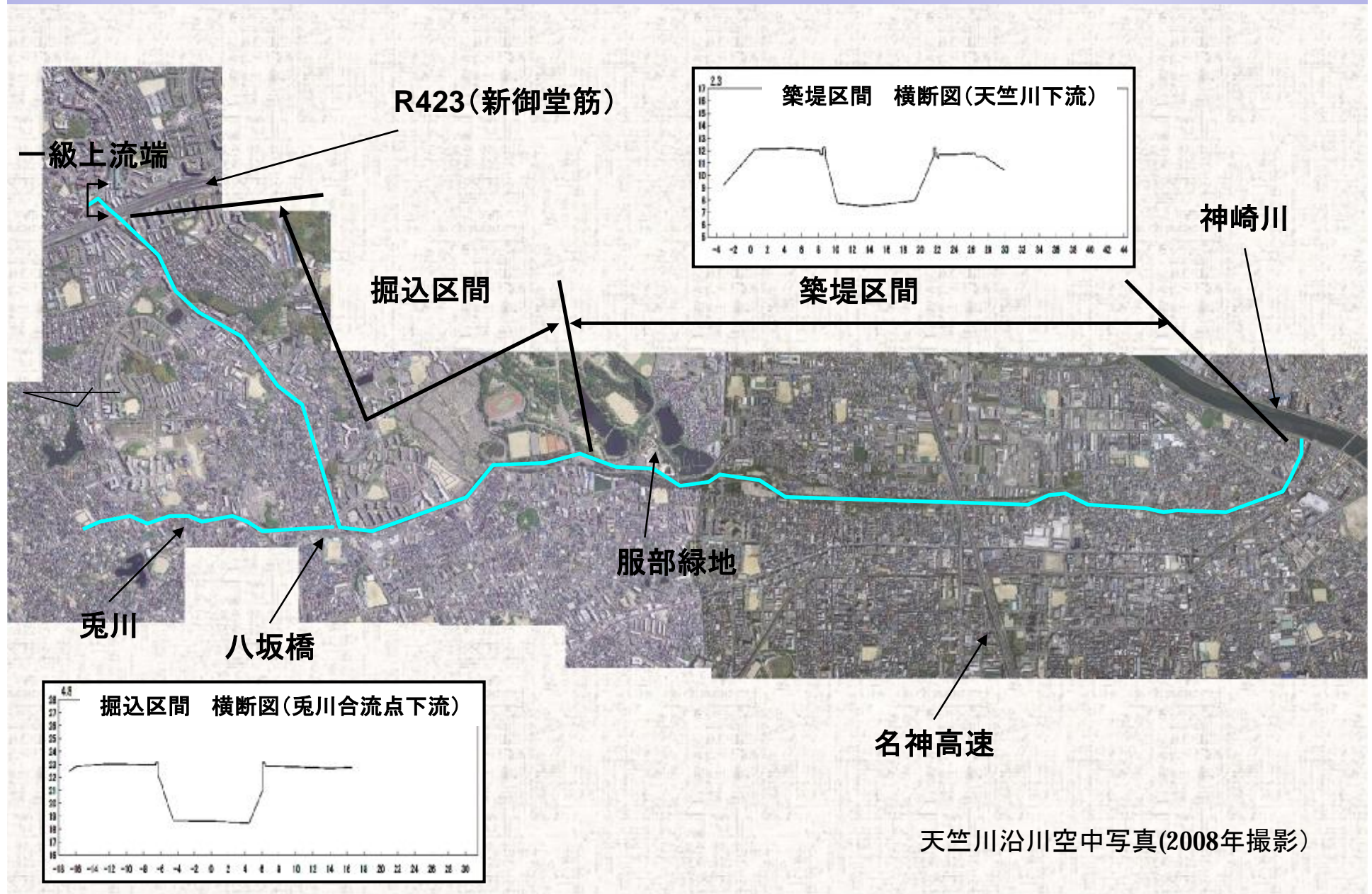


天竺川・兎川合流点



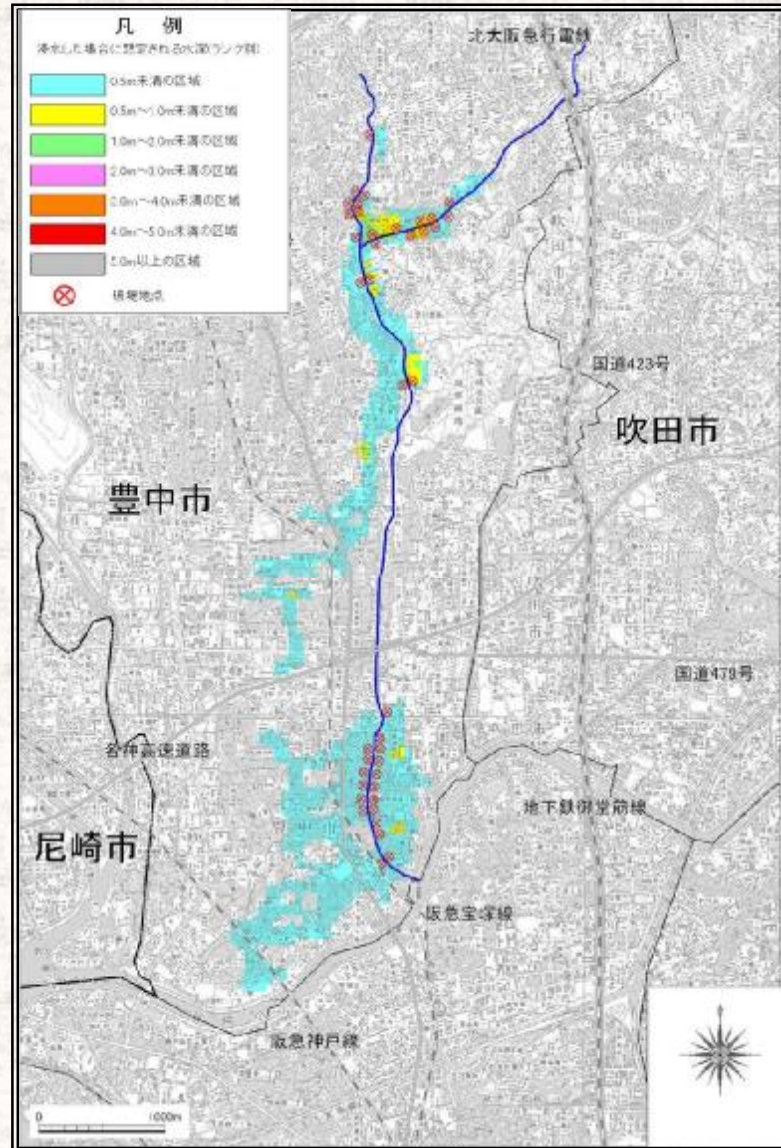
中流区間の状況

# 一級河川 天竺川 概要 (3)



# 浸水深図と危険度図(天竺川)

浸水深図(現況河道, 外力1/100)



危険度図(現況河道, 外力1/100)

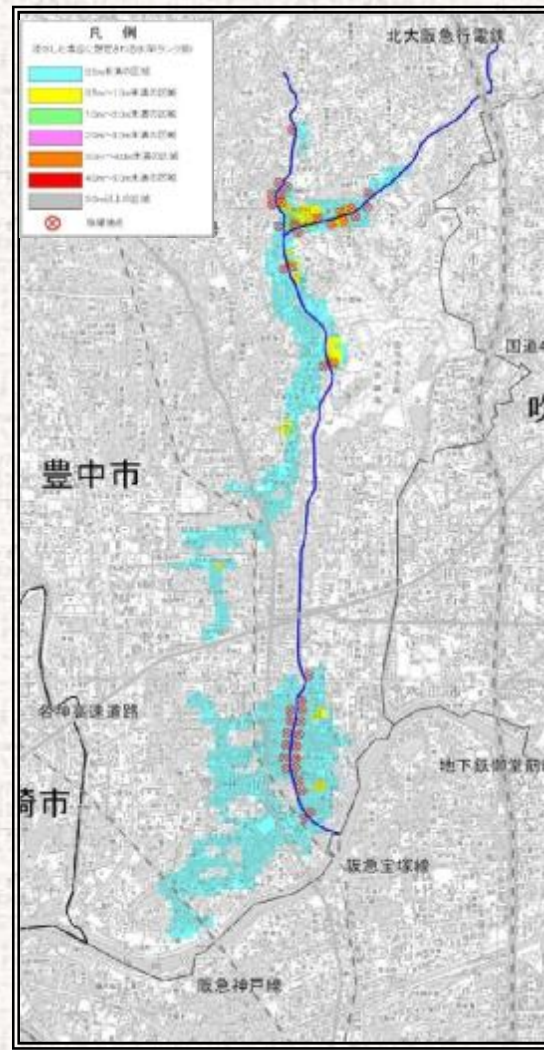


# 確率降雨別浸水深図(天竺川)

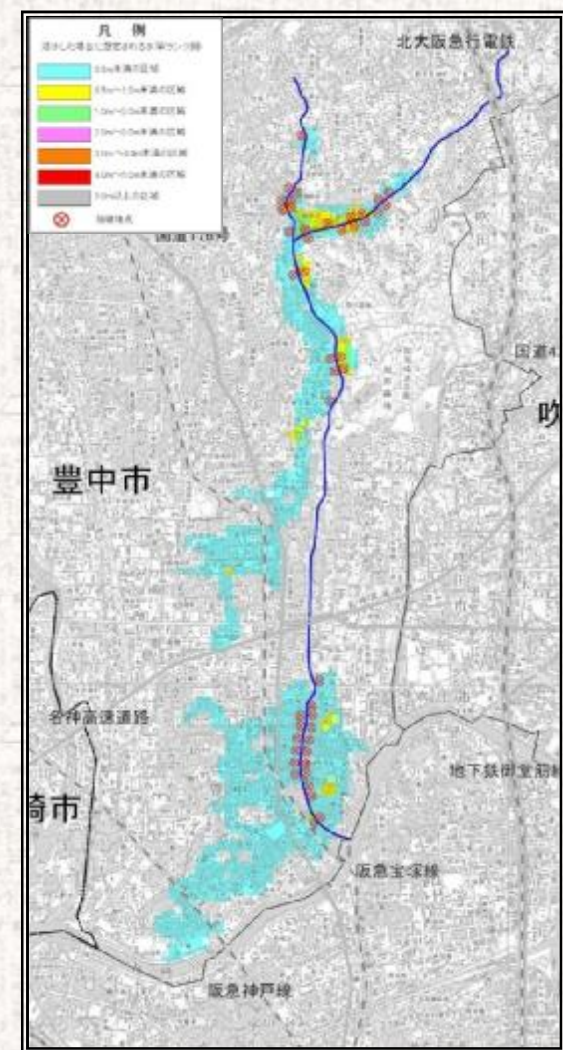
## ■天竺川:現況河道



対象降雨  
(時間雨量50mm程度: 1/10)



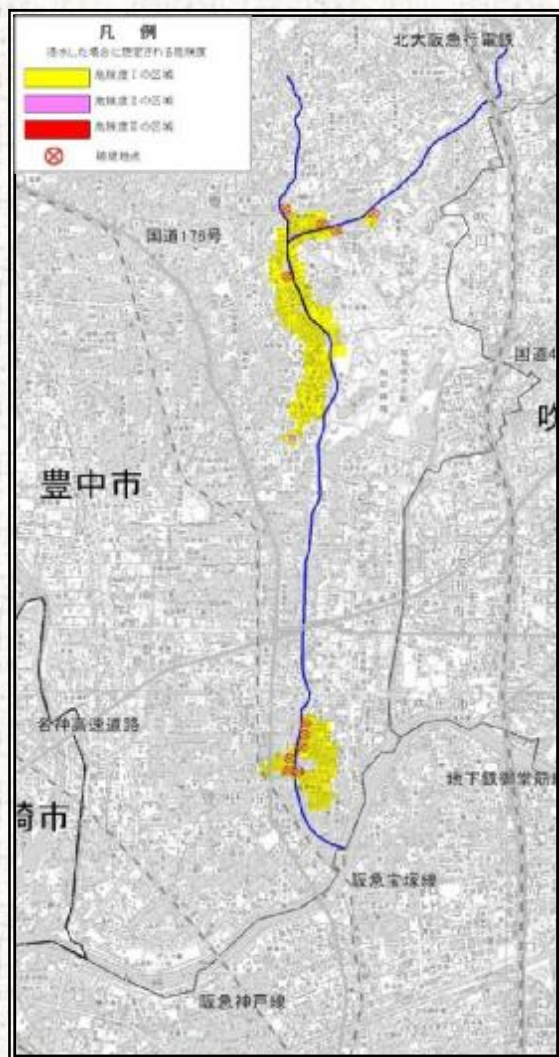
対象降雨  
(時間雨量80mm程度: 1/100)



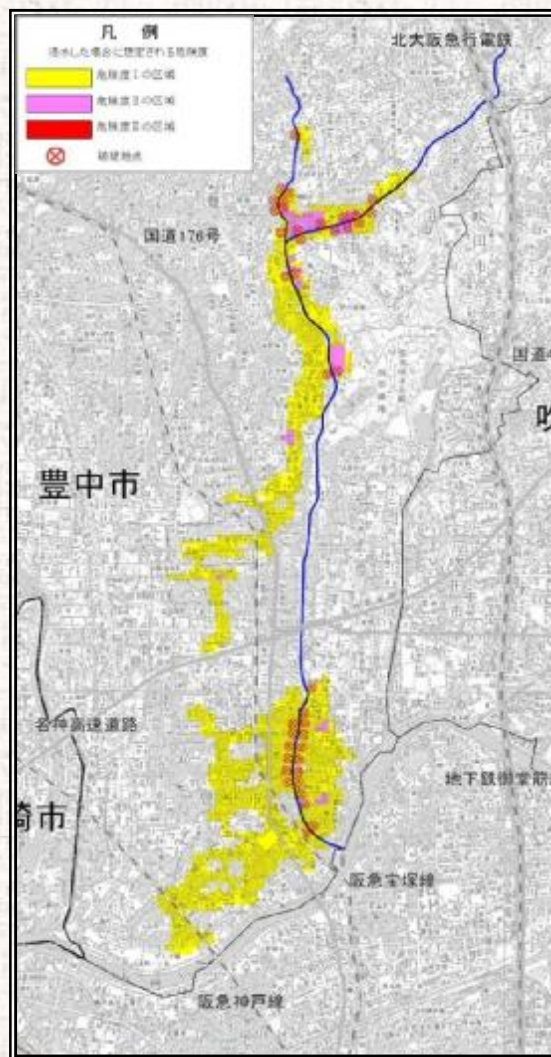
対象降雨  
(時間雨量90mm程度: 1/200)

# 確率降雨別危険度図(天竺川)

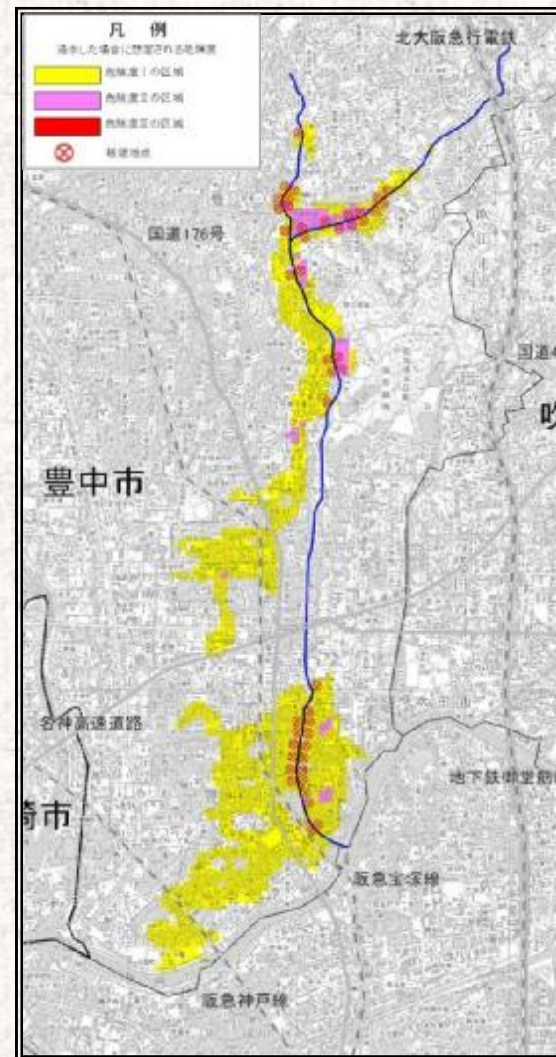
## ■天竺川:現況河道



対象降雨  
(時間雨量50mm程度: 1/10)



対象降雨  
(時間雨量80mm程度: 1/100)

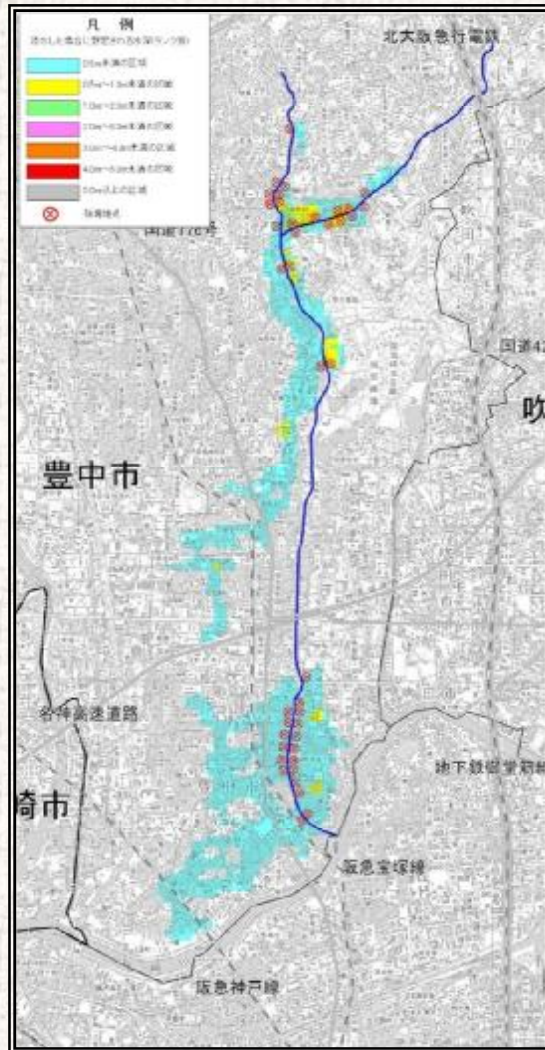


対象降雨  
(時間雨量90mm程度: 1/200)

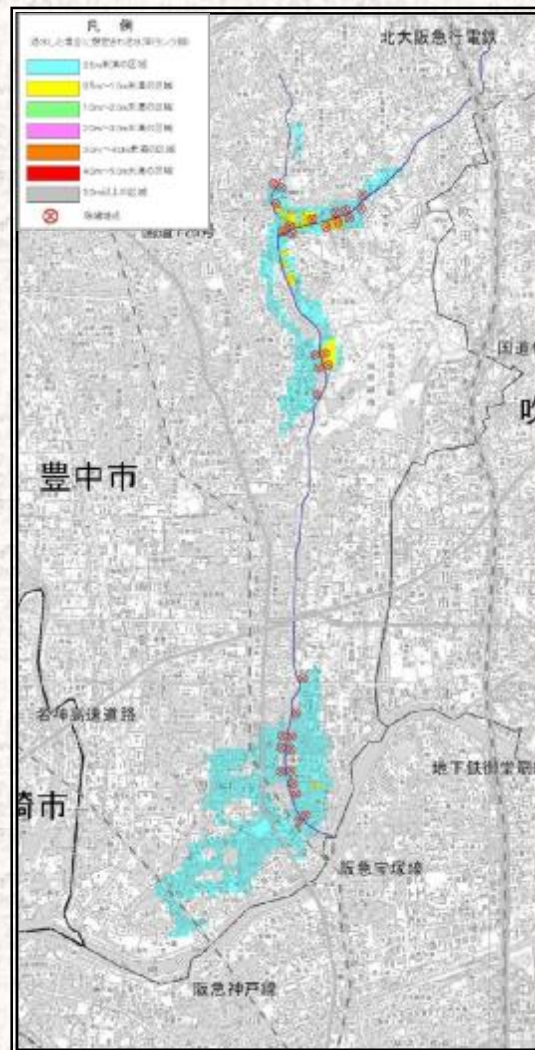


# 整備状況別浸水深図(天竺川)

■天竺川:外力規模1/100



天竺川 現況河道



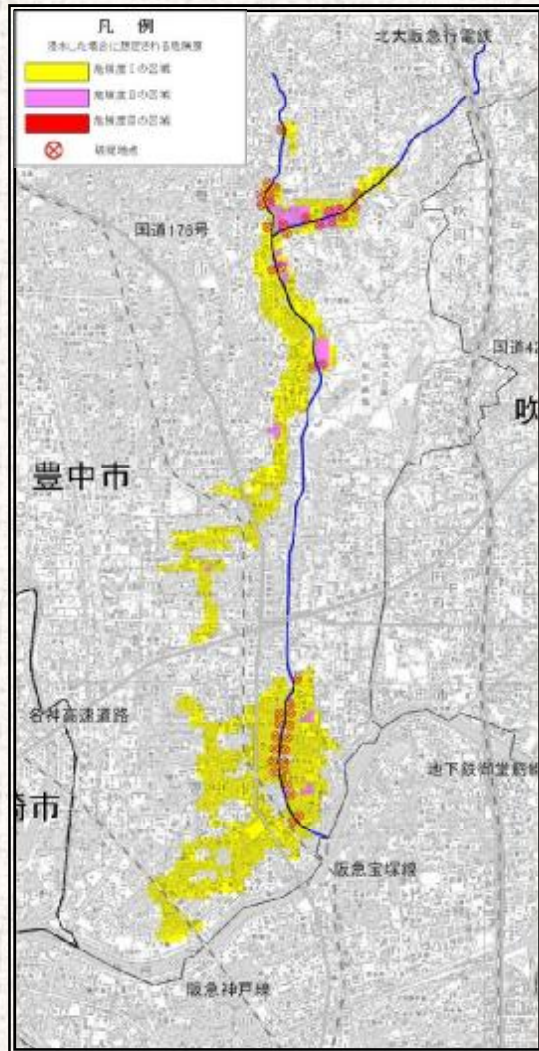
天竺川 1/10対応河道



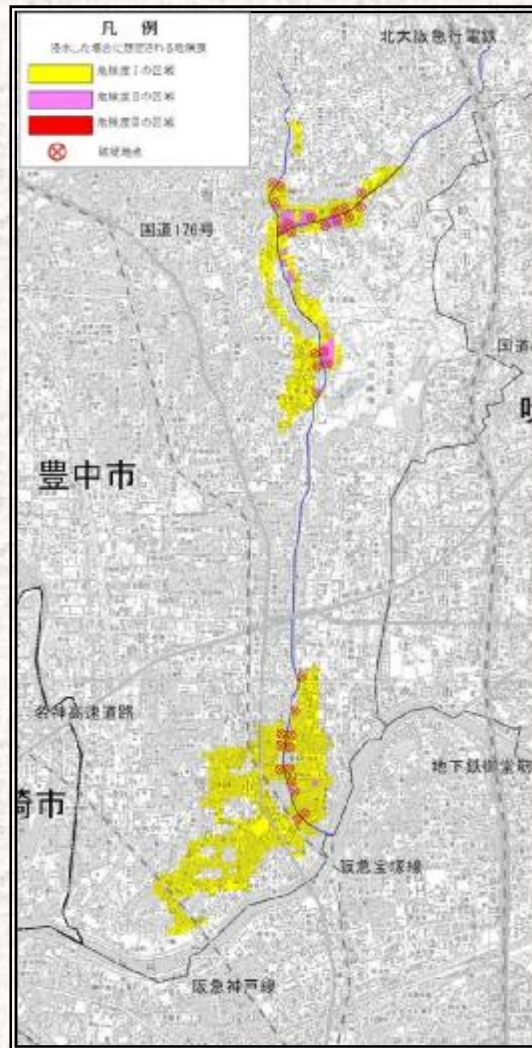
天竺川 1/100対応河道

# 整備状況別危険度図(天竺川)

■天竺川:外力規模1/100



天竺川 現況河道



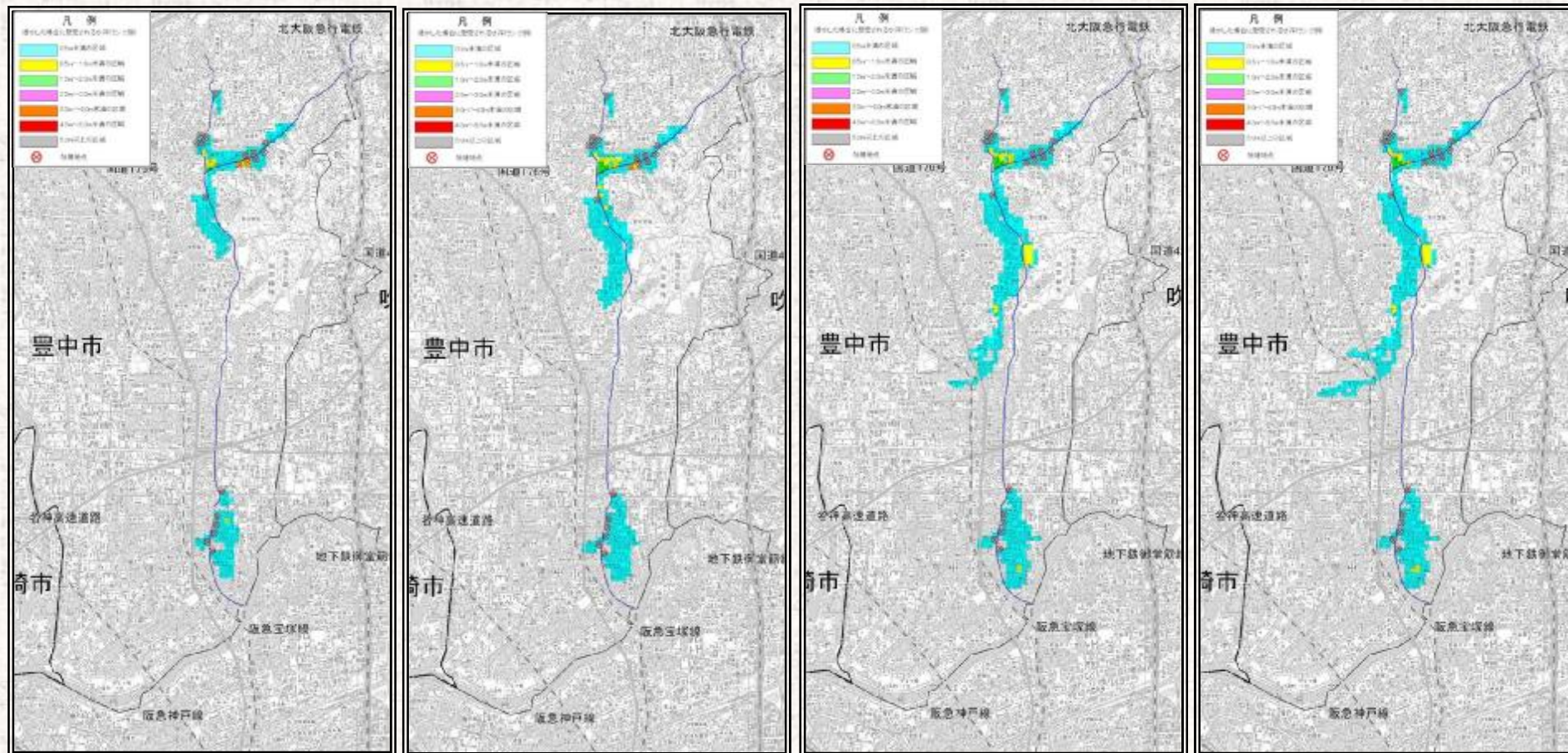
天竺川 1/10対応河道



天竺川 1/100対応河道

# 時間経過に伴う浸水深図(天竺川)

■天竺川:現況河道 外力規模1/100



天竺川 破堤30分後

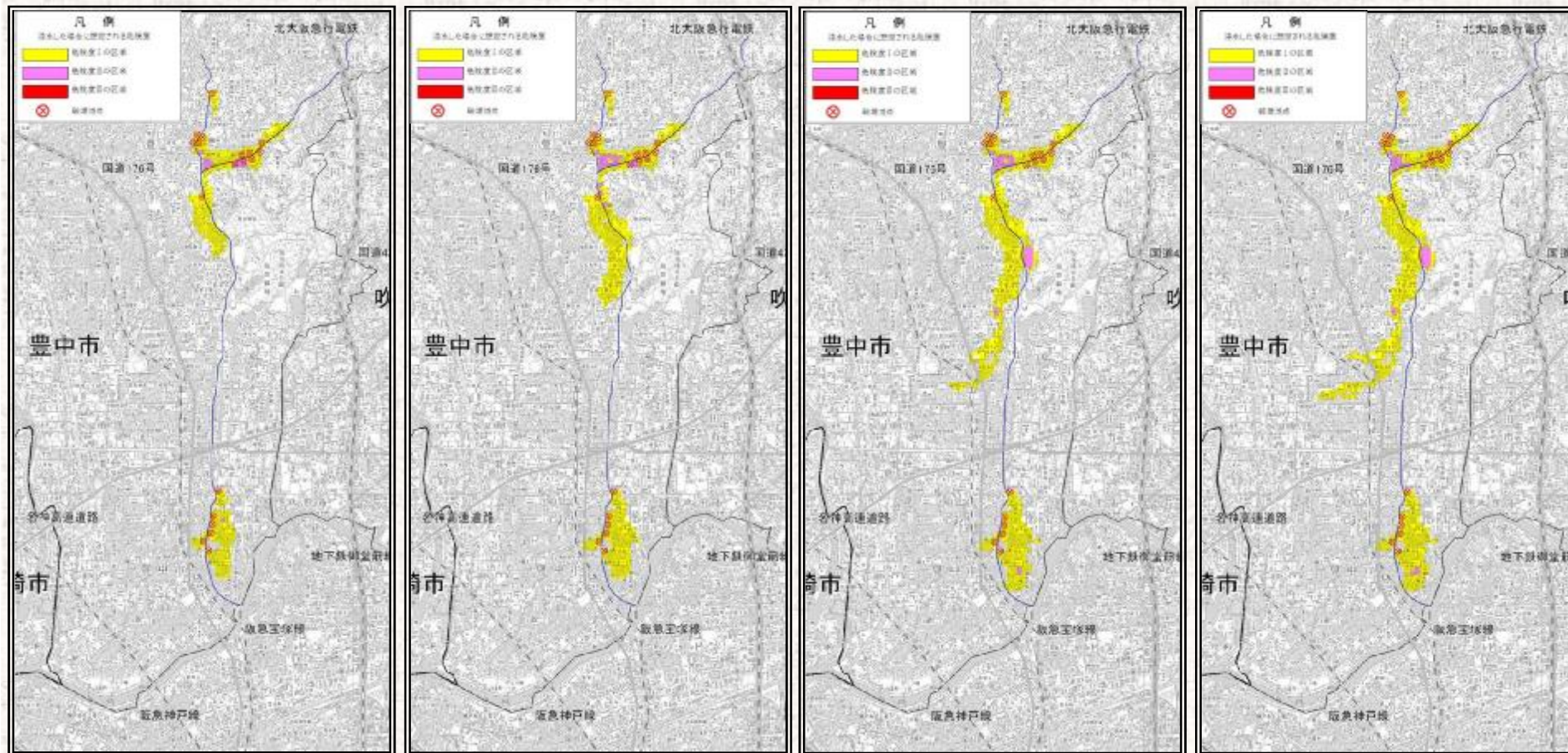
天竺川 破堤1時間後

天竺川 破堤3時間後

天竺川 破堤6時間後

# 時間経過に伴う危険度図(天竺川)

■天竺川:現況河道 外力規模1/100



天竺川 破堤30分後

天竺川 破堤1時間後

天竺川 破堤3時間後

天竺川 破堤6時間後

# 二級河川 佐野川 概要（1）

## 佐野川水系の概要

佐野川水系は、泉南市熊取町久保付近に源を発する住吉川が雨山（標高312m）に源を発する雨山川と泉佐野市で合流し佐野川となり、大阪湾に注いでいる。

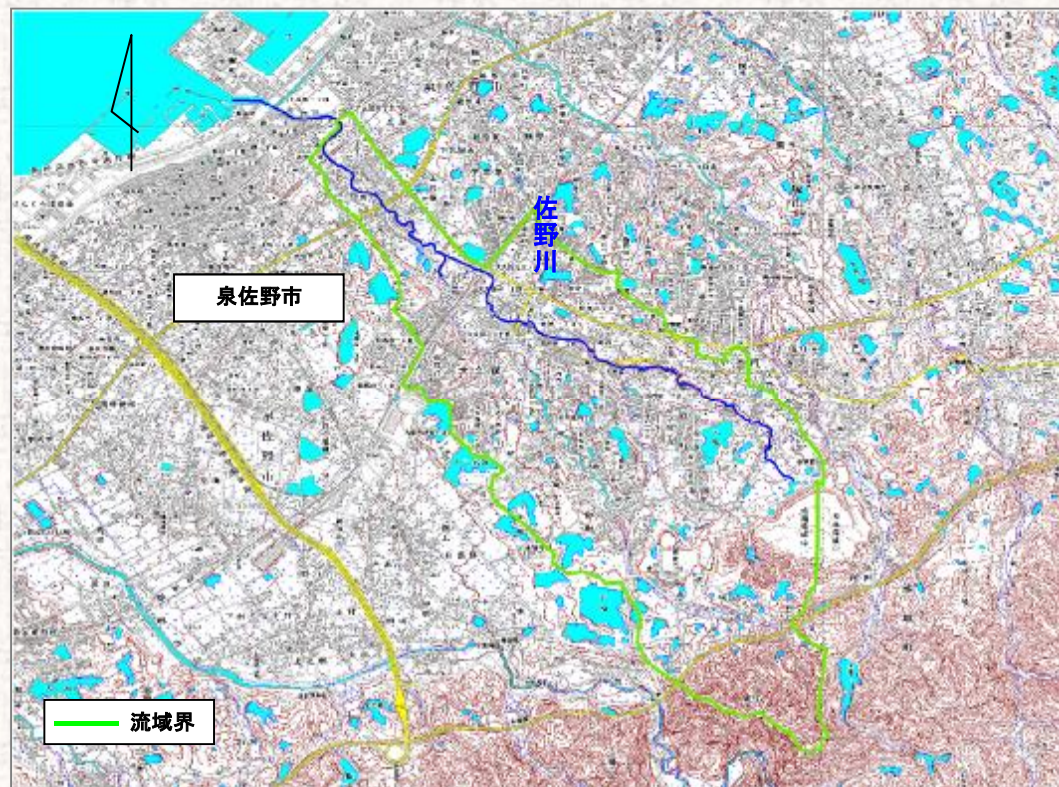
佐野川水系全体の流域面積は10.53km<sup>2</sup>、総流路延長約16.1kmの二級河川である。

## 河川延長（管理区間）

水系名	河川名	河川延長(km)
佐野川	佐野川	3.0



佐野川水系位置図



佐野川水系流域図

## 二級河川 佐野川 概要（2）

### 佐野川の現状(河道状況)



佐野川の下流区間の状況  
(昭平橋付近)

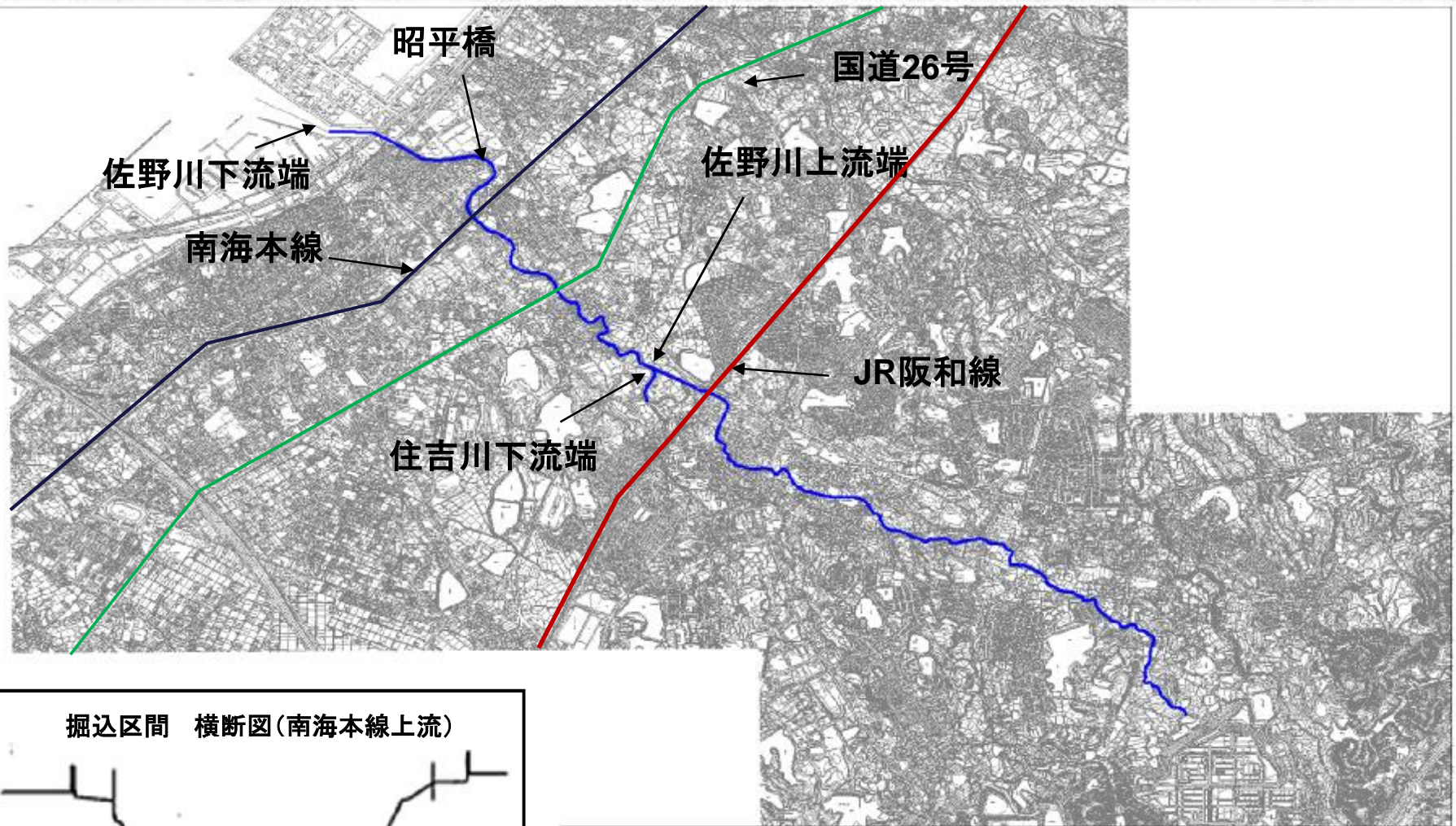


佐野川の上流区間の状況  
(国道26号付近)



住吉川、雨山川の合流点

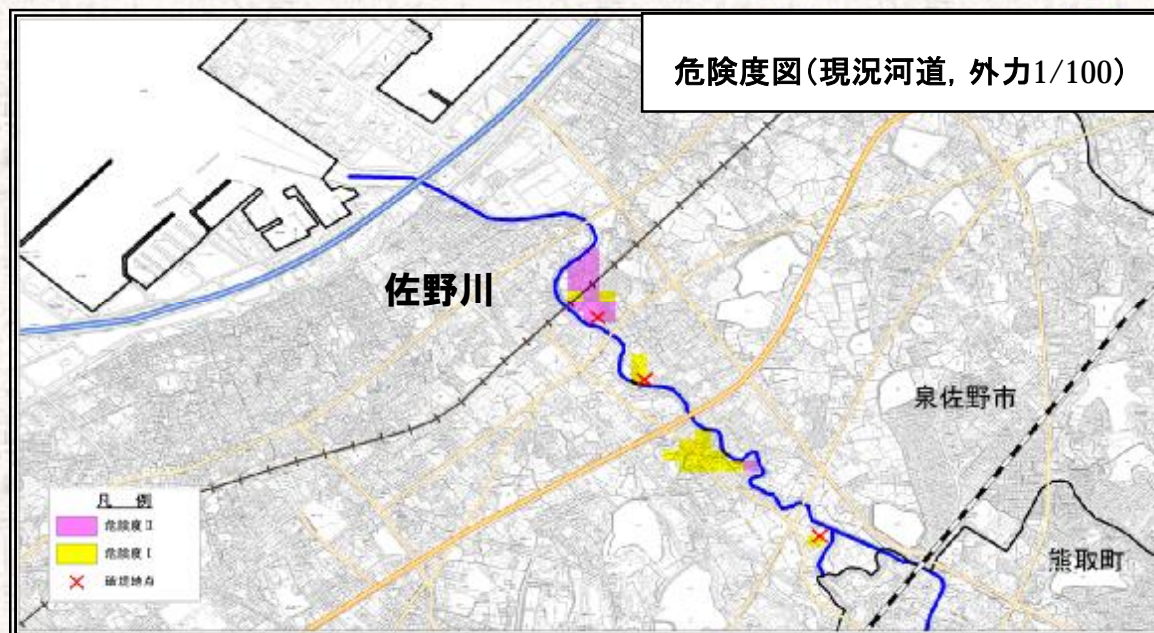
## 二級河川 佐野川 概要 (3)



掘込区間 横断面図(南海本線上流)



# 浸水深図と危険度図





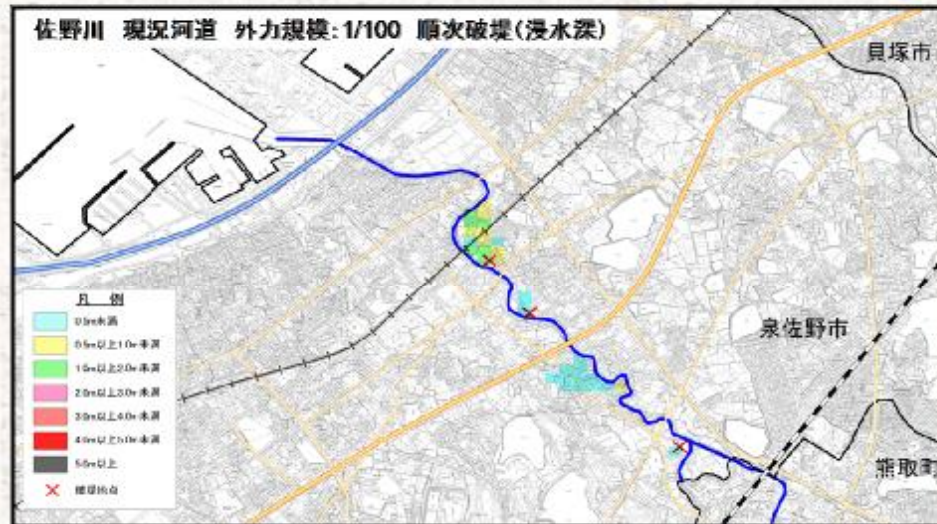
# 確率降雨別浸水深図



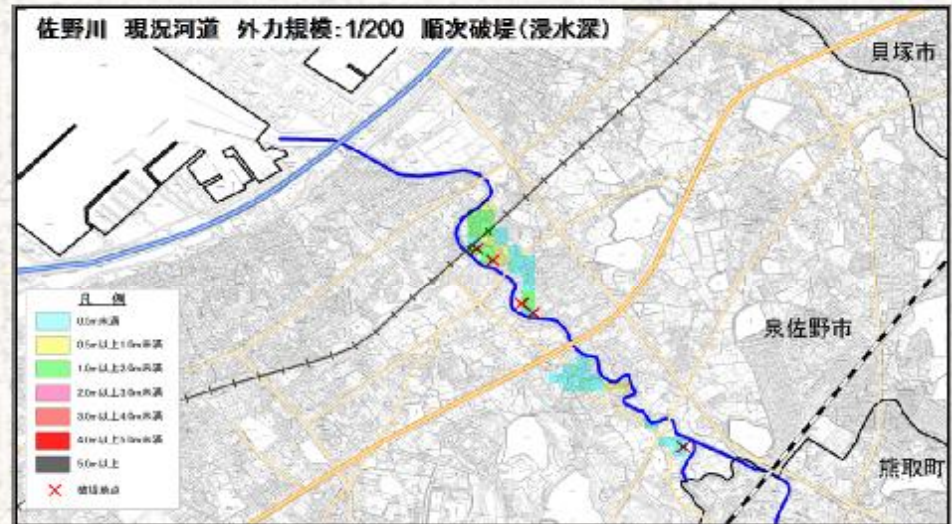
対象降雨（時間雨量50mm程度: 1/10）



対象降雨（時間雨量65mm程度: 1/30）



対象降雨（時間雨量80mm程度: 1/100）



対象降雨（時間雨量90mm程度: 1/200）

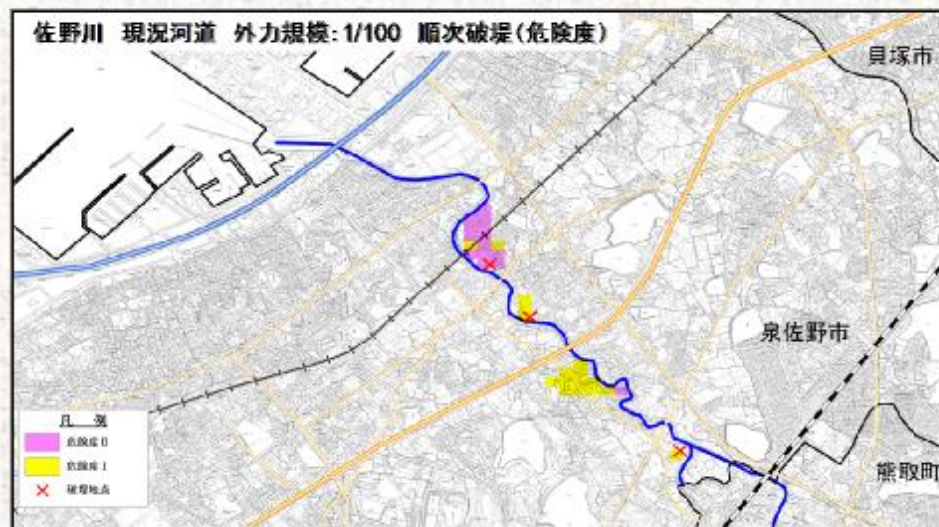
# 確率降雨別危険度図



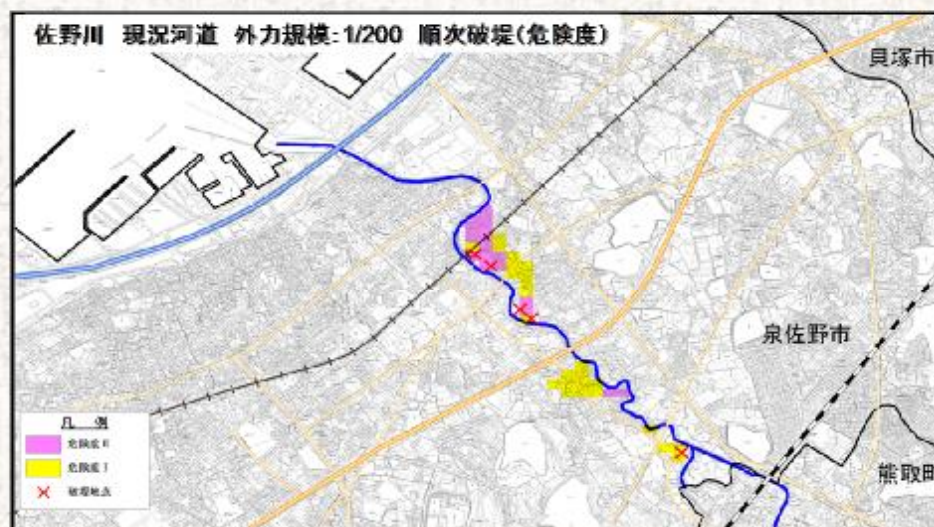
対象降雨（時間雨量50mm程度: 1/10）



対象降雨（時間雨量65mm程度: 1/30）



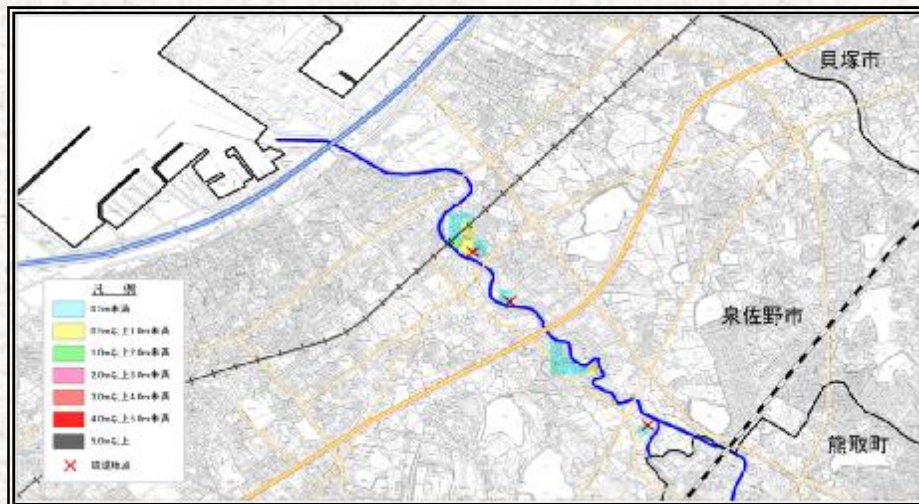
対象降雨（時間雨量80mm程度: 1/100）



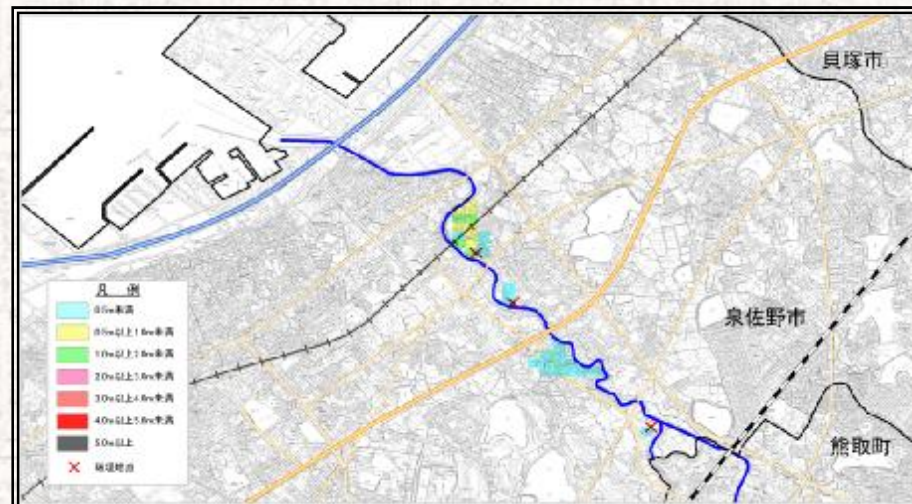
対象降雨（時間雨量90mm程度: 1/200）

# 時間経過に伴う浸水深図

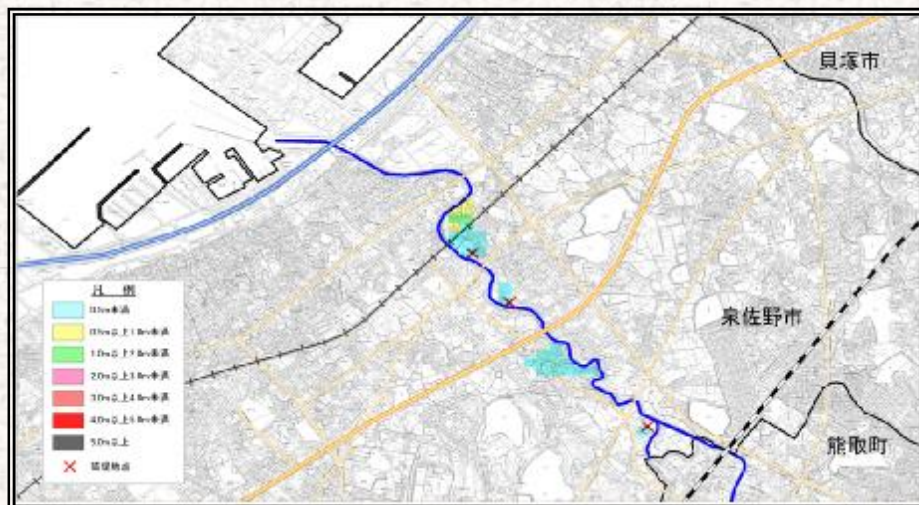
■佐野川:現況河道 外力規模1/100



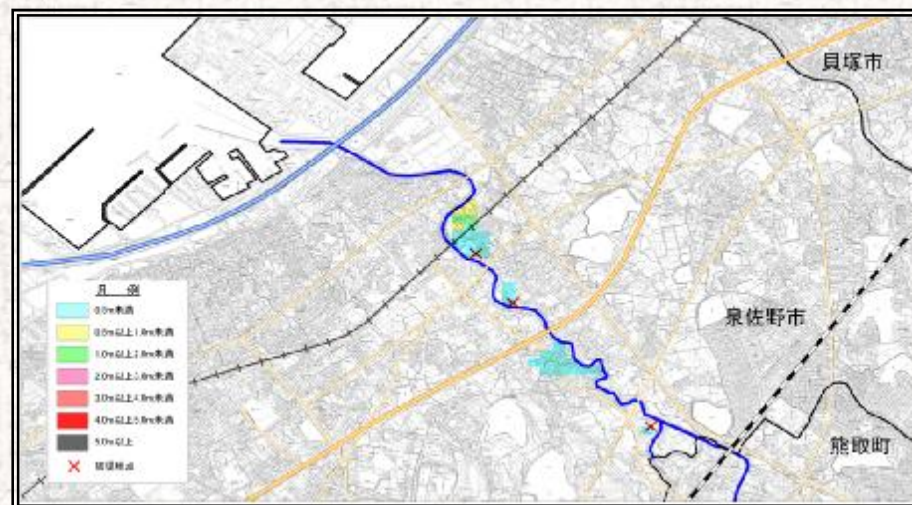
佐野川 破堤30分後



佐野川 破堤1時間後



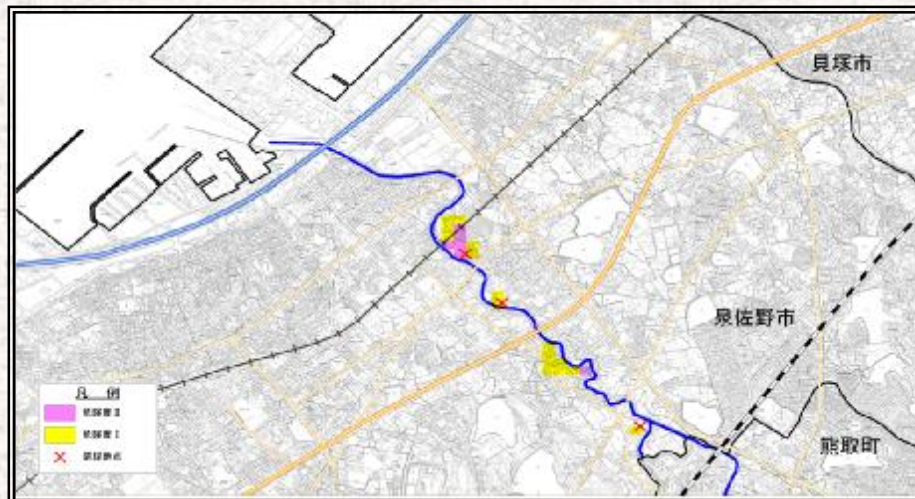
佐野川 破堤3時間後



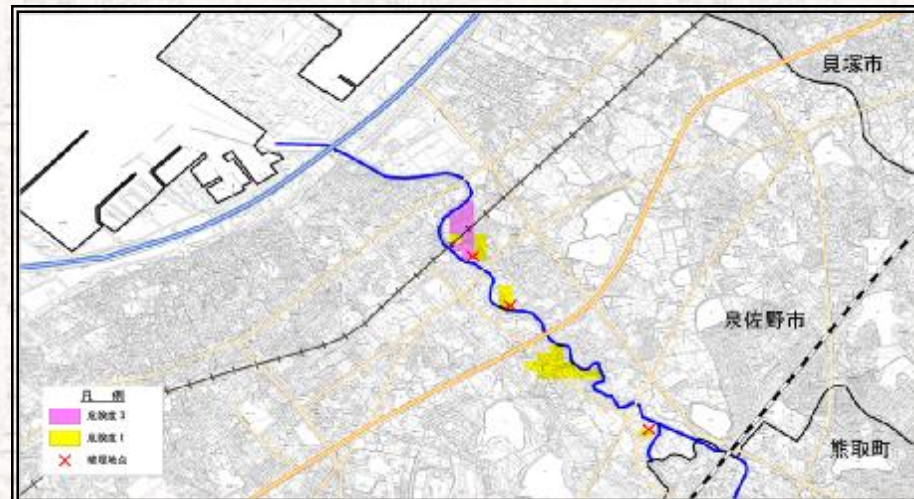
佐野川 破堤6時間後

# 時間経過に伴う危険度図

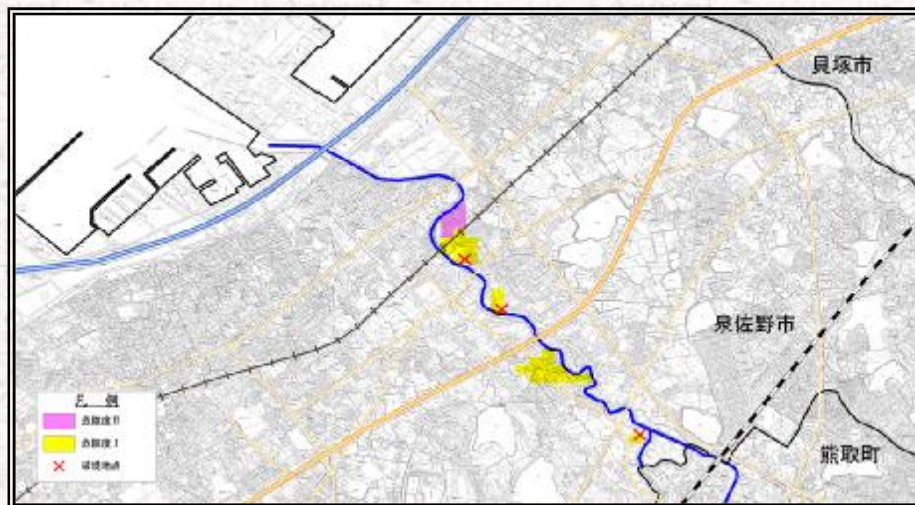
■佐野川:現況河道 外力規模1/100



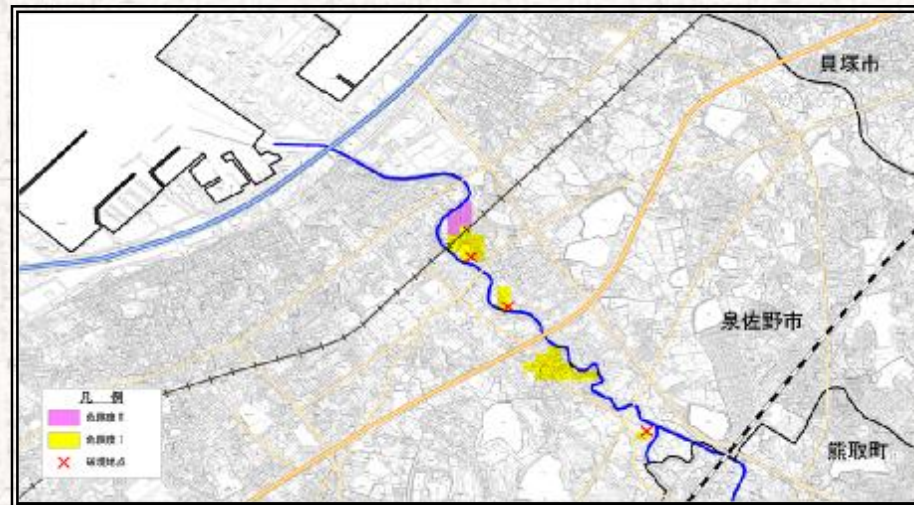
佐野川 破堤30分後



佐野川 破堤1時間後

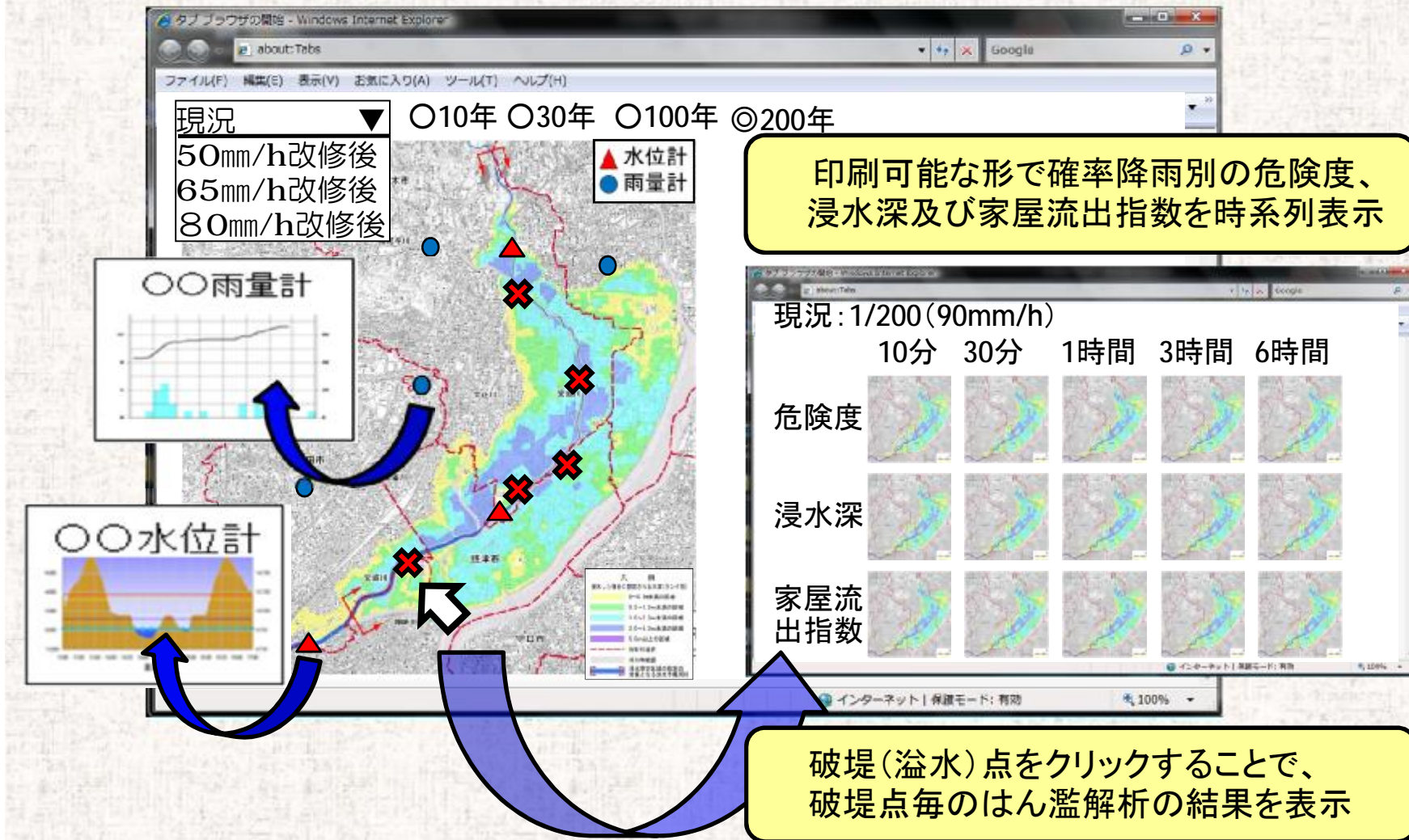


佐野川 破堤3時間後



佐野川 破堤6時間後

# (仮称) 洪水リスク表示図の例 (インターネット公開)



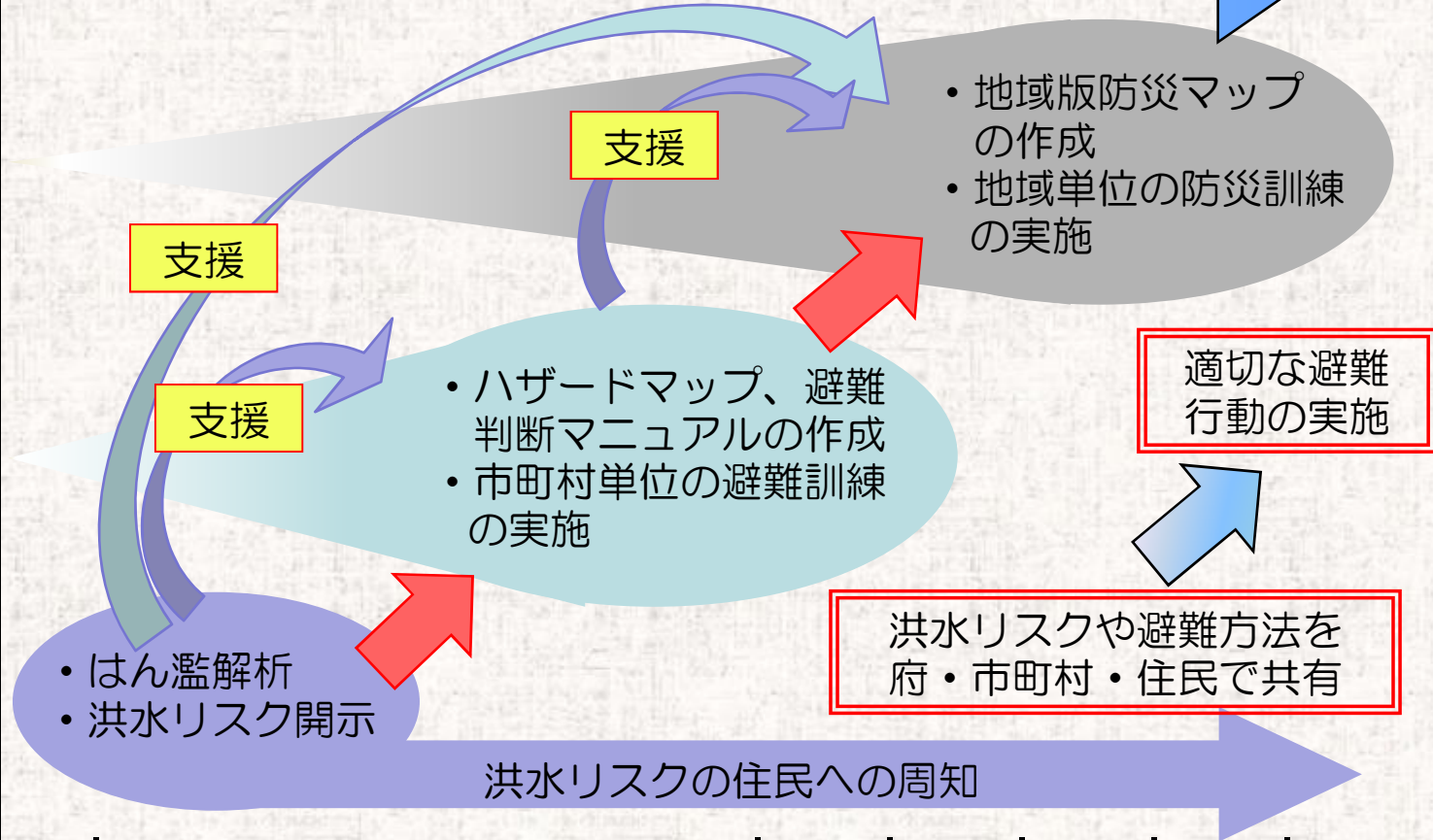
# 洪水リスクの周知、浸透及び普及

## 今後の治水対策

住民  
自治会

市町村

府



## 10年間の行動計画

# 洪水リスクの周知、浸透及び普及（参考）

## ○地域版防災マップ

### ①マップの作成

住民自らの手で、避難時に必要となる情報の図面への書き込み



### ②まち歩きの実施

作成した防災マップをもとに避難経路を歩くことにより避難経路の確認

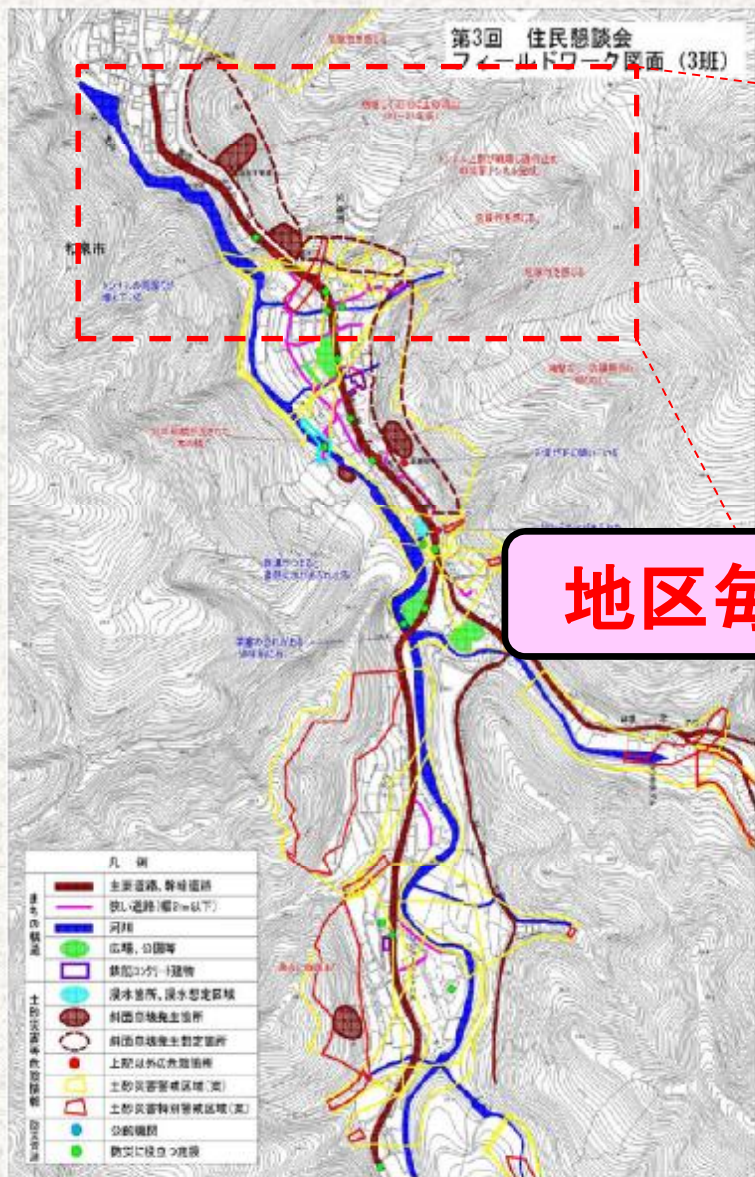


### ③防災訓練の実施

作成した地域防災マップを使った避難等の防災訓練の実施



# 洪水リスクの周知、浸透及び普及（参考）



一部拡大

和泉市での例 (土砂災害)



地区毎のハザードマップ





平成23年3月15日(火)  
大阪府河川整備委員会

資料5

---

---

# 氾濫解析に用いる降雨波形について

---

---

大阪府都市整備部

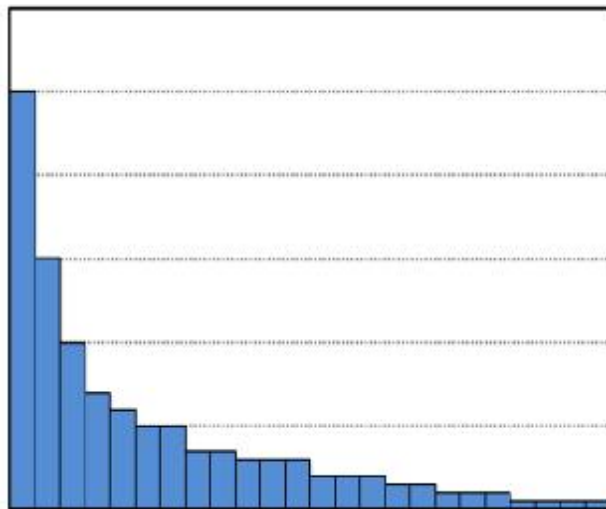
# 降雨波形別の氾濫解析

## 【目的】

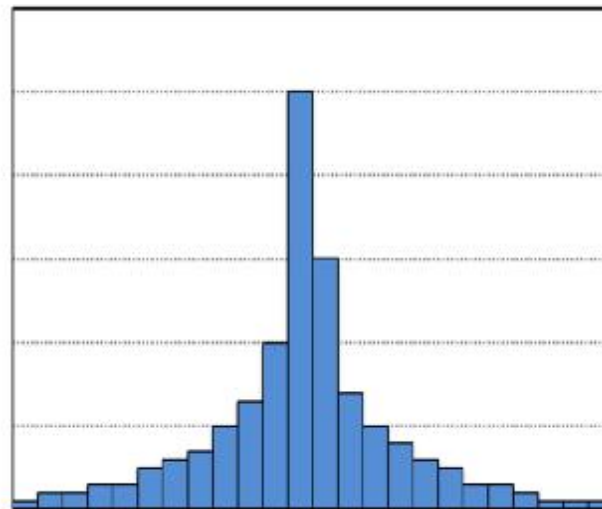
流域面積が比較的小さな河川について、降雨波形の違いによる氾濫解析結果を確認し、解析に用いる降雨波形を決定すること。

## 【降雨波形の種類】

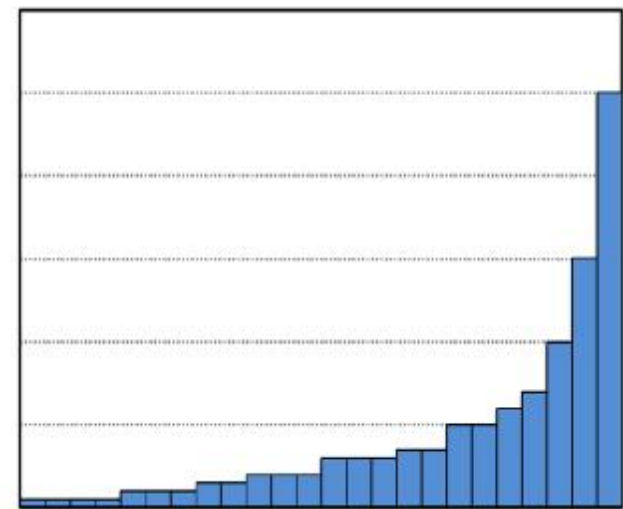
前方集中型、中央集中型、後方集中型の3パターン



前方集中型



中央集中型



後方集中型

# 降雨波形別の氾濫解析

## 【実施河川及び解析条件】

大川、佐野川の現況河道において、下記条件により氾濫解析を実施

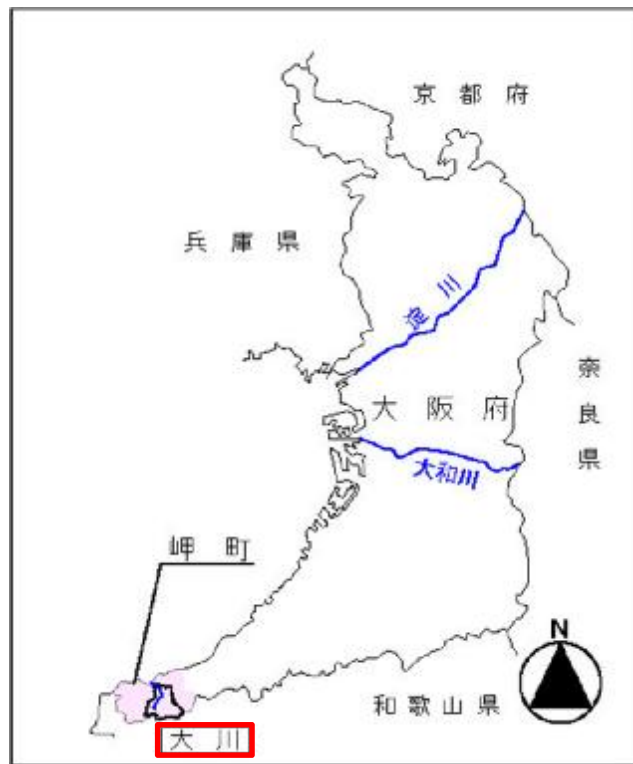
確率降雨 河川	50ミリ程度 (1/10)	65ミリ程度 (1/30)	80ミリ程度 (1/100)	90ミリ程度 (1/200)
大川	3パターン	3パターン	3パターン	3パターン
佐野川	—	—	3パターン	—

# 大川の概要

**概 要** : 河口部から南海本線下流まで50ミリ対策済  
河口部の高潮対策区間を除き、ほぼ全川が掘込河川

**流域面積** : 13.7km<sup>2</sup>

**延 長** : 4.9km



# 大川の概要

現状(航空写真)



下流部の河道



中流部の河道



南海電鉄  
(本線)

大阪湾

南海電鉄  
(多奈川線)



上流部の河道

# 佐野川の概要

**概 要** : 国道26号より下流は50ミリ対策済  
河口部の高潮対策区間を除き、延長の半分以上が掘込

**流域面積** : 10.5km<sup>2</sup>

**延 長** : 3.0km



# 佐野川の概要

現状(航空写真)

大阪湾



南海電鉄  
(本線)

国道26号



上流部の河道



JR阪和線



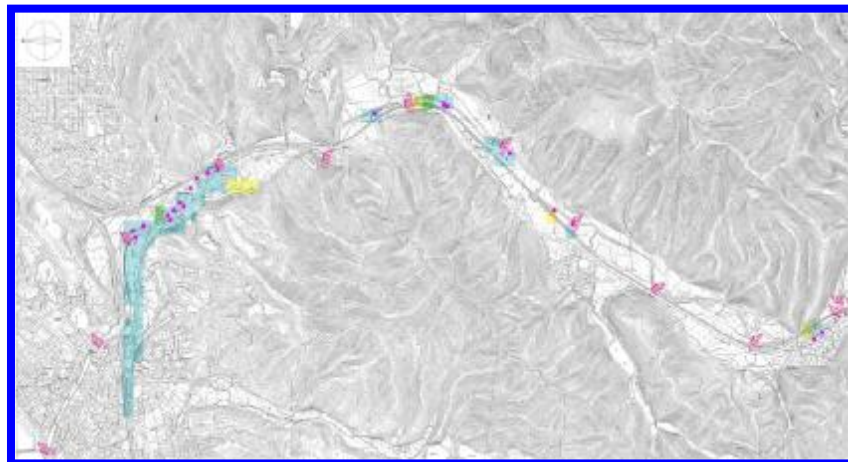
下流部の河道

# 降雨波形別の氾濫解析<大川>

## 現況河道 時間雨量50ミリ



中央集中型



前方集中型



後方集中型

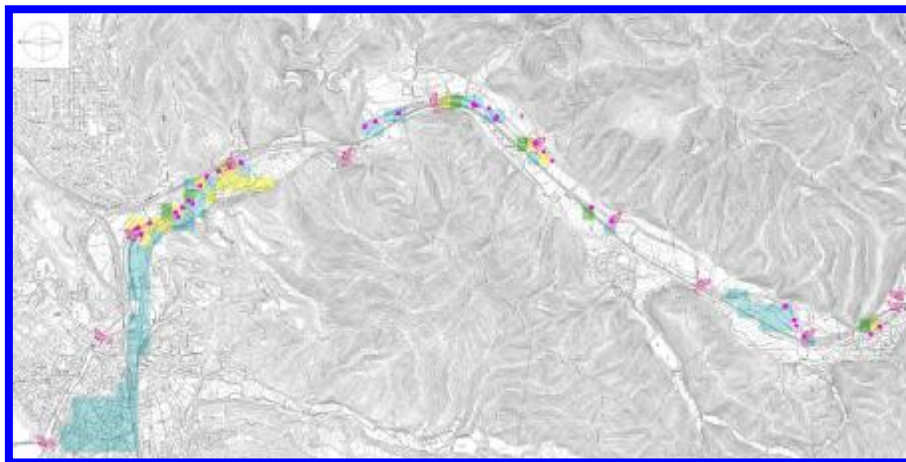


# 降雨波形別の氾濫解析<大川>

現況河道 時間雨量65ミリ



中央集中型



前方集中型



後方集中型

# 降雨波形別の氾濫解析<大川>

## 現況河道 時間雨量80ミリ



凡例(浸水深)

- 0.0m ~ 0.5m未満
- 0.5m ~ 1.0m未満
- 1.0m ~ 2.0m未満
- 2.0m ~ 3.0m未満
- 3.0m ~ 4.0m未満
- 4.0m ~ 5.0m未満
- 5.0m以上
- 越水箇所

中央集中型



前方集中型



後方集中型

# 降雨波形別の氾濫解析〈大川〉

## 現況河道 時間雨量90ミリ



中央集中型



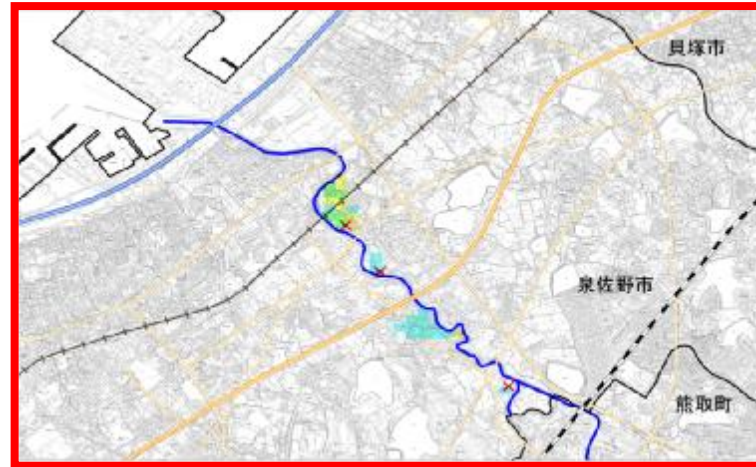
前方集中型



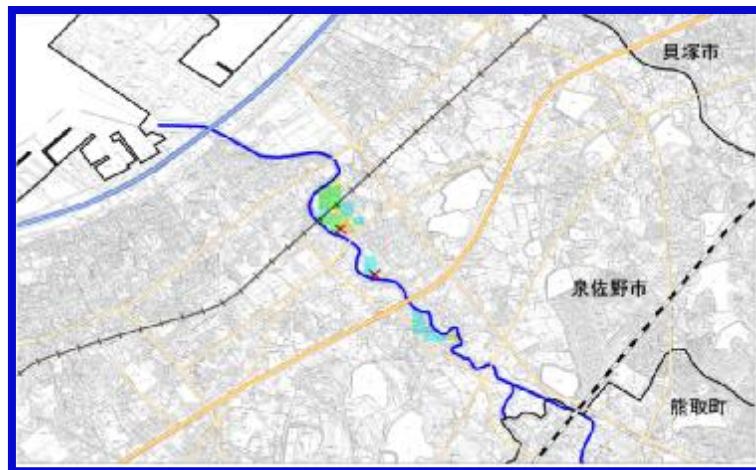
後方集中型

# 降雨波形別の氾濫解析<佐野川>

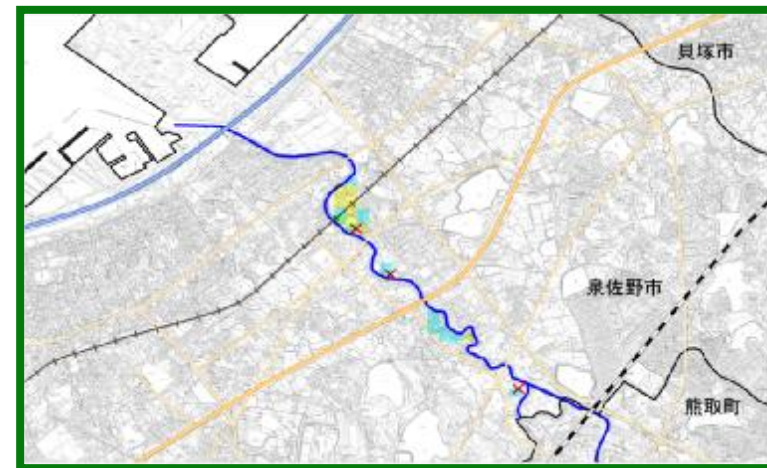
## 現況河道 時間雨量80ミリ



中央集中型



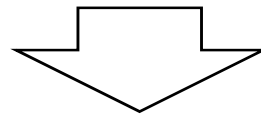
前方集中型



後方集中型

## 降雨波形別の氾濫解析(結果)

- 大川の場合、50ミリ・65ミリ・80ミリ・90ミリの各計画降雨において、3パターンの降雨波形（前方集中、中央集中、後方集中）による氾濫解析結果に大きな相違は見られない。
- 佐野川も大川同様、降雨波形の違いによる氾濫解析結果に大きな相違は見られない。
- 降雨波形別に見た場合、中央集中型が他の2パターンより被害（浸水面積or浸水深）が大きい。



上記結果から、今後、流域面積が比較的小さな河川については、中央集中型の降雨波形により氾濫解析を行うこととしたい。